



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年7月30日

上場会社名 ダイハツインフィアース株式会社 上場取引所 東
コード番号 6023 URL <https://www.d-infi.com>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 堀田 佳伸
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 水科 隆志 TEL 06-6454-2331
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	20,980	3.0	1,487	△4.3	1,483	△18.0	1,172	△11.3
2025年3月期第1四半期	20,369	15.6	1,555	245.1	1,809	174.2	1,321	182.8

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 1,126百万円(△14.6%) 2025年3月期第1四半期 1,320百万円(166.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	46.15	—
2025年3月期第1四半期	41.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	96,628	43,758	45.2
2025年3月期	96,107	44,206	45.9

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 43,699百万円 2025年3月期 44,153百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	62.00	62.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	62.00	62.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	38,000	△11.4	1,700	△46.6	1,700	△45.0	1,200	△43.6
通期	82,000	△7.6	5,000	△34.5	5,000	△34.2	3,500	△38.8

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期1Q	31,850,000株	2025年3月期	31,850,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	6,450,625株	2025年3月期	6,450,625株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期1Q	25,399,375株	2025年3月期1Q	31,649,132株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページの「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
3. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間（2025年4月1日～2025年6月30日）における我が国経済は、物価上昇の影響等により個人消費は伸び悩んだものの、雇用や所得環境が改善したことから緩やかな回復基調となりました。一方で、地政学的リスクの顕在化や米国の通商政策の先行き不透明感を背景に、依然として不確実性が残る状況が続いています。

世界経済におきましては、インフレ率は全体として減速傾向にあるものの、先進国を中心に経済成長が鈍化しています。さらに、米国による保護主義的な通商政策の強化により、貿易・投資環境の不確実性が高まっています。中国経済は低迷が続く、欧州では緩やかな回復基調にある一方で、米国との関税交渉による景気減速のリスク要因があることから引き続き不安定な状況にあります。

当社の主要な販売先である造船・海運業界におきましては、世界的な海上荷動き量の増加を背景に概ね拡大基調で推移しました。これに伴い、新造船の発注は大幅な回復傾向を示しており、造船各社は受注増加により十分な手持ち工事量を確保しています。

このような企業環境下、当社グループにおきましては、タンカーやばら積み船向けを中心とした中小型機関の販売が好調に推移するとともに、メンテナンス需要も引き続き堅調に推移しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は20,980百万円（前年同四半期比3.0%増）となり、利益面におきましては、営業利益は1,487百万円（前年同四半期比4.3%減）、経常利益は1,483百万円（前年同四半期比18.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、1,172百万円（前年同四半期比11.3%減）になりました。

当社および連結グループのセグメント別の業績は次のとおりであります。

<内燃機関部門>

イ) 船用機関関連

機関売上およびメンテナンス関連の売上増加ならびに為替の影響等により、売上高は18,694百万円（前年同四半期比1.7%増）、セグメント利益は2,700百万円（前年同四半期比9.6%増）となりました。

ロ) 陸用機関関連

機関売上は増加したものの、採算性が悪化したこと等により、売上高は1,229百万円（前年同四半期比6.6%増）、セグメント損失は239百万円（前年同四半期は94百万円のセグメント損失）となりました。

従いまして、当部門の売上高は19,923百万円（前年同四半期比2.0%増）、セグメント利益は2,461百万円（前年同四半期比3.9%増）となりました。

<その他の部門>

イ) 産業機器関連

アルミホイール部門に関しましては、販売数の増加により売上高、セグメント利益とも増加となりました。

ロ) 不動産賃貸関連

不動産賃貸関連に関しましては、売上高は微増となり、セグメント利益は増加となりました。

ハ) 売電関連

売電関連に関しましては、売上高は増加となり、セグメント利益は減少となりました。

ニ) 精密部品関連

精密部品関連に関しましては、売上高は増加となり、セグメント利益は減少となりました。

従いまして、当部門の売上高は1,056百万円（前年同四半期比27.2%増）、セグメント利益は78百万円（前年同四半期比0.3%増）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における資産の部では、現金及び預金が前連結会計年度末に比べ3,300百万円増加となりました。棚卸資産は、前連結会計年度末に比べ586百万円増加となりました。一方で、受取手形、売掛金及び契約資産は、前連結会計年度末の売上債権の回収が進み2,081百万円減少し、流動資産その他は、主に未収消費税の減少により1,162百万円減少となりました。その結果、資産の部合計が、前連結会計年度末に比べ520百万円増加し、96,628百万円となりました。

負債の部では、支払手形及び買掛金と電子記録債務の合計が前連結会計年度末に比べ819百万円増加となりました。流動負債その他は、主に前受金の増加により2,792百万円増加しました。一方で、未払法人税等は納付により1,089百万円減少し、未払費用は792百万円減少し、賞与引当金は668百万円減少しました。その結果、負債の部合計が、前連結会計年度末に比べ968百万円増加し、52,869百万円となりました。

純資産の部では、配当金の支払等により利益剰余金が402百万円減少しました。その結果、純資産の部合計が、前連結会計年度末に比べ447百万円減少し、43,758百万円となりました。当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末から0.7ポイント低下して、45.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年4月28日に公表いたしました内容から変更はございません。

なお、本資料は発表日現在において入手可能な情報に基づいた見通しであり、実際の金額は、今後の様々な要因によって変動する場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,521	24,822
受取手形、売掛金及び契約資産	20,976	18,895
棚卸資産	16,907	17,493
その他	4,177	3,014
貸倒引当金	△10	△8
流動資産合計	63,573	64,217
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,834	8,718
機械装置及び運搬具（純額）	5,950	6,032
土地	5,960	5,960
建設仮勘定	3,862	3,711
その他（純額）	1,281	1,304
有形固定資産合計	25,889	25,727
無形固定資産	535	511
投資その他の資産		
投資有価証券	1,472	1,516
繰延税金資産	4,077	4,079
その他	562	578
貸倒引当金	△2	△3
投資その他の資産合計	6,109	6,171
固定資産合計	32,534	32,410
資産合計	96,107	96,628

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,656	6,132
電子記録債務	6,707	7,051
短期借入金	3,743	3,741
リース債務	60	52
未払法人税等	1,357	268
賞与引当金	1,286	618
役員賞与引当金	156	24
未払費用	6,291	5,498
その他	6,462	9,254
流動負債合計	31,722	32,641
固定負債		
長期借入金	10,485	10,300
リース債務	60	59
役員退職慰労引当金	58	42
退職給付に係る負債	6,930	7,178
資産除去債務	269	273
その他	2,374	2,373
固定負債合計	20,179	20,228
負債合計	51,901	52,869
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,434	2,434
資本剰余金	2,236	2,236
利益剰余金	49,298	48,895
自己株式	△11,202	△11,202
株主資本合計	42,766	42,364
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	676	706
繰延ヘッジ損益	61	94
為替換算調整勘定	223	204
退職給付に係る調整累計額	426	329
その他の包括利益累計額合計	1,386	1,335
非支配株主持分	53	59
純資産合計	44,206	43,758
負債純資産合計	96,107	96,628

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	20,369	20,980
売上原価	15,467	16,179
売上総利益	4,901	4,800
販売費及び一般管理費		
販売費	2,455	2,261
一般管理費	890	1,051
販売費及び一般管理費合計	3,346	3,312
営業利益	1,555	1,487
営業外収益		
受取利息	1	4
受取配当金	37	19
為替差益	161	—
業務受託料	4	17
貸倒引当金戻入額	0	1
雑収入	87	52
営業外収益合計	290	94
営業外費用		
支払利息	33	36
為替差損	—	55
雑損失	3	8
営業外費用合計	37	99
経常利益	1,809	1,483
特別利益		
国庫補助金	23	—
特別利益合計	23	—
特別損失		
固定資産廃棄損	7	32
特別損失合計	7	32
税金等調整前四半期純利益	1,825	1,451
法人税、住民税及び事業税	230	258
法人税等調整額	264	13
法人税等合計	494	272
四半期純利益	1,330	1,178
非支配株主に帰属する四半期純利益	8	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,321	1,172

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	1,330	1,178
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	63	30
繰延ヘッジ損益	△140	33
為替換算調整勘定	62	△18
退職給付に係る調整額	4	△97
その他の包括利益合計	△10	△51
四半期包括利益	1,320	1,126
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,311	1,120
非支配株主に係る四半期包括利益	8	6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	725百万円	750百万円

(セグメント情報等の注記)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)①	合計	調整額 (注)②	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)③
	舶用機関 関連	陸用機関 関連	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	18,384	1,153	19,538	830	20,369	—	20,369
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	18,384	1,153	19,538	830	20,369	—	20,369
セグメント利益又 は損失(△)	2,463	△94	2,368	77	2,446	△890	1,555

(注)①「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機器関連事業、不動産賃貸関連事業、売電関連事業及び精密部品関連事業を含んでおります。

②セグメント利益又は損失の調整額は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

③セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)①	合計	調整額 (注)②	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)③
	舶用機関 関連	陸用機関 関連	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	18,694	1,229	19,923	1,056	20,980	—	20,980
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	18,694	1,229	19,923	1,056	20,980	—	20,980
セグメント利益又 は損失(△)	2,700	△239	2,461	78	2,539	△1,051	1,487

(注)①「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機器関連事業、不動産賃貸関連事業、売電関連事業及び精密部品関連事業を含んでおります。

②セグメント利益又は損失の調整額は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

③セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

1) 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	数 量	金 額	前年同四半期増減率
			%
内燃機関部門	馬力		%
船舶機関関連	271,354	18,694	1.7
陸用機関関連	408	1,229	6.6
その他の部門	—	898	33.3
合 計		20,822	3.0

(注) ①金額は、販売価格によっております。

②上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2) 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高			受注残高		
	数 量	金 額	前年同四半期増減率	数 量	金 額	前年同四半期増減率
内燃機関部門	馬力		%	馬力		%
船舶機関関連	542,525	32,924 (24,050)	66.0	2,077,138	80,835 (49,803)	40.2
陸用機関関連	14,808	3,691 (269)	19.6	81,824	9,621 (572)	6.7
その他の部門	—	1,064 (—)	△4.3	—	1,466 (—)	△0.9
合 計		37,680 (24,320)	56.8		91,923 (50,375)	34.8

(注) ①金額は、販売価格によっております。

② () 内は輸出受注高、輸出受注残高を示し、内数であります。

③上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3) 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	数量	金額	輸出比率	前年同四半期増減率
内燃機関部門	馬力		%	%
船舶機関関連	271,354	18,694 (11,585)	62.0	1.7
陸用機関関連	408	1,229 (66)	5.4	6.6
その他の部門	—	1,056 (—)	—	27.2
合 計		20,980 (11,651)	55.5	3.0

(注) ① () 内は輸出高を示し、内数であります。

②主要な輸出地域及び割合は次のとおりであります。

アジア (69.1%)、欧州 (20.5%)、中南米 (5.1%)、北米 (4.3%)、その他 (1.0%)

③「その他の部門」には精密部品関連(644百万円)、産業機器関連(254百万円)および不動産賃貸関連等(157百万円)を含んでおります。

④上記の金額には、消費税等は含まれておりません。